

## ～働きながら学ぶ社会人のためのビジネススクール～ HBMS OPEN CAMPUS を開催します！

HBMS（県立広島大学大学院経営管理研究科）は、2年間でMBA（経営修士）の学位が取得できる中国地方唯一の「働きながら学ぶ社会人のためのビジネススクール」です。

この度、HBMSについて知っていただくために、HBMS OPEN CAMPUS を開催します。

当日は、HBMSの入試説明、模擬授業、研究科長による公開講座、教員・修了生との個別相談、キャンパスツアーなどのイベントを開催予定です。

修了生によるキッチンカーの出店も予定しておりますので、ぜひお気軽にご参加ください。

### 1. 日時・開催方法等

日時：令和6年10月20日（日）10:00～15:30（9:30受付開始）

方法：対面 ※要事前申込

場所：県立広島大学 広島キャンパス（広島市南区宇品東1-1-71）

### 2. 対象者

- ・社会人の方
- ・ビジネススキルの強化、MBAに興味のある方
- ・現在休職中で学び直しに興味がある方

### 3. タイムスケジュール・内容（予定）

10:00～10:30	<HBMS 概要・入試説明> 江戸 克栄（県立広島大学大学院経営管理研究科 専攻長/教授）
10:30～12:00	<模擬授業>いずれか1つを受講いただけます。 （1）顧客起点のSMOマーケティングを考える 講師：江戸 克栄 県立広島大学大学院経営管理研究科 専攻長/教授 （2）植田総裁が率いる日銀の目指すところは 講師：七田 良彦 県立広島大学大学院経営管理研究科 教授 （3）ビジネスの最前線にいた当事者が語る「仕組みで勝つ戦略と商品開発のあり方」 講師：毛利 信作 県立広島大学大学院経営管理研究科 教授
12:00～12:30	<キャンパスツアー> 修了生がキャンパス内をご案内します。
12:30～13:30	<昼休憩> <教員・修了生との個別相談①>
13:30～14:30	<公開講座「県民誰もがMBA！」> 米倉 誠一郎（県立広島大学大学院経営管理研究科長）
14:30～15:30	<教員・修了生との個別相談②>

### 4. 参加費

無料

### 5. 申込方法・申込締切

下記 URL の HBMS ホームページからお申込みください。

<https://mba.pu-hiroshima.ac.jp/ja/events/archives/12281>

申込締切は、令和6年10月18日（金）13:00までです。

# 2024 HBMS Open Campus

10/20 10:00-15:30  
[日] 開場・受付 9:30

参加費無料

県立広島大学広島キャンパス  
広島市南区宇品東  
1丁目1-71

## program

- ✓ HBMS 概要・入試説明
- ✓ 模擬授業
- ✓ キャンパスツアー
- ✓ 個別相談



## 公開講座 「県民誰もがMBA!」

県立広島大学大学院  
経営管理研究科長  
米倉 誠一郎

働きながら学ぶ  
社会人大学院

MBA 学位取得  
平日夜間・土日開講

県立広島大学大学院経営管理研究科 (HBMS) は、2年間でMBAの学位が取得できる「働きながら学ぶ社会人のためのビジネススクール」です。

OPEN CAMPUS では、HBMS 概要・入試説明、模擬授業のほか、キャンパスツアーや個別相談もあり、修了生に直接ご質問いただける絶好の機会です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

HBMS 修了生による  
キッチンカーや  
出店もあります!

## 申込方法

QRコードよりフォーム  
からお申し込みください

申込締切 10月18日(金)13:00



## 顧客起点のSMO マーケティングを考える



講師 江戸 克栄

HBMS 専攻長 / 教授

SMO (※) のような中小・中堅規模組織では、従来型のマーケティング理論を適用できないことがあります。製品やサービスを検討するにあたり、市場・顧客ニーズを基としたマーケットイン発想と、提供側が良いと思ったものを作り提供・販売するプロダクトアウト発想の二種類があることについては、マーケティングを考える場面でよく議論になっていますが、SMO マーケティングではどのように考えるべきでしょうか?

SMO が事業改革を進める中で、プロダクトアウト発想を脱却し、マーケットイン発想に基づく製品・サービスの提供へと転換するために、この講義では、SMO の視点から顧客を理解し、本当の意味でのマーケットイン発想になることを学びます。

(※SMO: Small and Medium-sized Organization の略で中小・中堅規模組織のことを指す。)

## 植田総裁が率いる 日銀の目指すところは



講師 七田 良彦

HBMS 教授

7月に行われた日銀利上げ(0%→0.25%)に対し、市場は、株価大幅下落、円高進行という反応を見せました。8月下旬(現時点)で、株価はいわゆる半値戻しの段階、年内の全部戻しは難しいのでは、というコメントも出ているようです。

今回の講義では、植田総裁が率いる日銀は、なぜこの時点で利上げを行ったのか、そして、利上げに対して、なぜ市場は株価下落、円高進行等という反応を見せたのか、様々な資料(含む日銀の公開資料、日経新聞の記事等)を活用し、皆さんと一緒に色々考えてみたい、と思っております。

## ビジネスの最前線にいた 当事者が語る「仕組みで勝つ 戦略と商品開発のあり方」



講師 毛利 信作

HBMS 教授

- 1 コンビニの人気スイーツがどうやって生まれたか  
「イノベーションは既存のもの同士の思ってもみなかった新しい組み合わせ=新結合」が新たな価値を持った時に起きる
- 2 サラダクラブの飛躍とオーストリアでの失敗-プロポジションによる成功と失敗  
「カット野菜からパッケージサラダへ/商品はポジショニングで成否が決まる」
- 3 世の中の構造を大きく変えた2つの発明と AISAS の時代  
「Apple ジョブズと Amazon ベゾス、そして今手掛ける startup 事業」
- 4 仕組みで勝つとは 2つの事例  
「コンビニのコーヒーと K 社クラブビール事業裏側」

## 模擬授業

※いずれか1つを受講いただけます。  
※申込時にお選びください。  
※定員に達した場合は、申込を締め切らせていただきます。



10:00 - 10:30

## HBMS 概要・入試説明

HBMS の概要や入試についてご説明します

10:30 - 12:00

## 模擬授業

HBMS の学びを体感してください

12:00 - 12:30

## キャンパスツアー

修了生がキャンパス内をご案内します

12:30 - 13:30

## 昼休憩／教員・修了生との個別相談①

修了生のキッチンカーや出店をぜひご利用ください

13:30 - 14:30

## 公開講座「県民誰もがMBA！」

14:30 - 15:30

## 教員・修了生との個別相談②

HBMS での学びや学生生活などについてご質問ください

### 江戸 克栄

県立広島大学大学院経営管理研究科  
専攻長／教授

東京生まれ。慶應義塾大学大学院商学研究科商学専攻後期博士課程単位取得後退学の後、文化学園大学教授などを経て、2016 年県立広島大学へ着任し、HBMS 専攻長に。専門分野「マーケティング、マーケティングリサーチ、消費者行動」の知識と実績を活かし、地域ブランディングなど地域活性化のための研究に取り組む。2024 年に中小規模組織の経営ビジネスを中心とする SMO (Small and Medium-sized Organization) フロンティア研究所を設立。また 20 年前から取り組んできた画像をリサーチに活かす「ピクチャマイニング」にも力をそそぐ。

### 七田 良彦

県立広島大学大学院経営管理研究科  
教授

三井物産株式会社で CFO 部門(経理、財務、税務、子会社支援等)に 40 年程勤務。内外の勤務先で様々なリスク(プラザ合意後の円高、ブラックマンデー、アジア通貨危機、リーマンショック等)に直面、各現場で様々なリスクへの対処等を経験しております。今回の講義では、顕在化するリスク(金利、物価、株価の変動等)に企業経営はどう対処するべきか等、皆さんと一緒に考えたい、と思っております。

### 毛利 信作

県立広島大学大学院経営管理研究科  
教授

三菱商事で食料関連ビジネスの最前線で活躍してきた。80 年代後半から 90 年代前半に掛けて穀物トレーダーとして世界を駆け巡る。その後、海外事業投資に従事し、アジアで複数の食品企業(パスタソース、みりん原料、米菓等)を立ち上げた。1994 年からアメリカの食品会社を 11 年に渡り経営し、企業業績の急拡大を達成。日本に帰国後は、三菱商事の食料事業の発展に尽力。サラダクラブ等のブランドの育成にも貢献した後、2015 年から三菱食品の取締役として、日本の流通改革をリード。退職後に HBMS で教鞭を執るに至る。その傍ら、自らアメリカで startup 事業を立ち上げる。

## 今後のイベント

### HBMS 授業見学会

対面開催

**11/16** [土]  
13:00 - 15:00

概要説明、模擬授業、授業見学、個別相談(希望者のみ)を実施予定です

### HBMS 説明会

オンライン開催

**12/4** [水]  
19:00 - 20:00

概要説明、学生・修了生 Q&A、個別相談(希望者のみ)を実施予定です

## 令和 7(2025)年度 入学生募集日程

選抜課題 公表	……………	令和 6 年	11 月 22 日(金)
企業・自治体派遣 事前申請 ※1	……………		11 月 22 日(金)～12 月 12 日(木)
出願資格審査 ※2	……………		11 月 29 日(金)～12 月 12 日(木)
出願期間	……………	令和 7 年	1 月 7 日(火)～1 月 20 日(月)
一次選抜結果通知	……………		1 月 28 日(火)頃
二次選抜試験日	……………		2 月 1 日(土)・2 日(日)
合格発表	……………		2 月 10 日(月)

※1 企業・自治体派遣にて社員・職員の受験を希望される派遣企業・自治体のご担当者様は、11 月 22 日(金)に公開されるフォームから事前申請が必要となります。詳細は、学生募集要項をご覧ください。

※2 出願資格によっては、出願前に別途出願資格審査が必要です。詳細は、学生募集要項をご覧ください。